

# 1. むらの将来像 (第2回審議会 資料 3-1 15 ページ)

将来像は、本村が8年間にめざす村の姿を示すものであり、今後のむらづくりを推進する際の象徴として位置付けられるものです。

楠木正成や金剛山をはじめとした、村でしか感じることができない豊かで誇れる歴史や日々移りかわる自然の恵みのもとでの営みがあります。

ご近所や地区内での人と人との心の距離が近く、あたたかい地域のコミュニティが息づいており、心地よいつながりを感じることができます。

このかけがえのない村を未来につなぐには、行政だけの力だけでは解決できない課題が生じています。住民や地域団体、事業者、行政、そして村外の人々も交えた絆を結び、多くの健やかな笑顔があふれる、むらをみんなで創りましょう。

元気なあいさつで、みんなで創る、

唯一にであえる<sup>こごせ</sup>金剛山のむら

写真・図等を挿入します

みんなが、元気なあいさつで、つながりを持ち、村への愛着を深め、「唯一にであえる<sup>こごせ</sup>金剛山のむら」を創りましょう。

○元気なあいさつで、共に活力を分かちあい、いつまでも活躍できるむらを創りましょう。

○元気なあいさつで、絆を結び、尊重し、支えあえるむらを創りましょう。

○唯一にであえるむらを創り、元気なあいさつでお出迎えしましょう。

## 【参 考】

### 将来像の実現に向けて村のみんなが取り組むこと

- ・このかけがえのない村を未来につなぐには、行政だけの力だけでは解決できない課題が生じてきています。
- ・「将来像」の実現にむけて、

#### 「1日、30回元気なあいさつ」

- ・1日、30回のあいさつをしましょう。
- ・相手より先にあいさつをしましょう。
- ・相手より元気にあいさつをしましょう。

に、村のみんなでき取り組みましょう。

※「第3章基本計画 2.基本施策体系 4.基本施策」にも、「住民や事業者がとりくむこと」として「基本施策」「目指す姿」の実現にむけて、村のみんなができることを記載しています。

社会で…「おはようございます」「おげんきですか」「こんにちは」「こんばんは」  
家庭で…「おはよう」「いってきます」「いってらっしゃい」「ただいま」「おかえり」「おやすみ」  
職場で…「おはようございます」「お疲れさまです」「ありがとうございます」  
STEP UP … 1日1回、村のことを話しましょう！

※元気なあいさつをかわすことで、「犯罪の起こりにくいむらづくり」「子どもたちの規範意識の向上」「高齢者を孤立させない」等の効果も期待できます。